



# 特定非常災害 指定へ



千曲川の堤防が決壊した長野市穂保に隣接する津野地区で、  
がれきや泥を片付ける住民ら=17日午前11時47分

政府は17日、広範囲で甚大な被害を出した台風19号を「特定非常災害」に指定する方針を決めた。18日の閣議で正

式決定する。復旧作業の長期化が見込まれることから、被災によりさまざま行政手続しきができなくなつた人を特例

措置で救済する。運転免許証の有効期間延長や、破産手続きの一時留保などが想定される。阪神大震災や東日本大震

災などに続き6例目となる。  
政府は、今回の被害が特定  
非常災害特別措置法が定める  
「著しく異常かつ激甚な非常

## 被災者救済へ特例措置

倍晉二首相は視察先の宮城県丸森町で記者団に「生活再建に向かた動きをしっかりと押す。国としてできることは全て行う方針の下、被災者が一日も早く安心して暮らせるよう全力を尽くす」と述べた。

首相は視察後の非常災害対策本部会議で、自宅や道路などに流れ込んだ土砂や災害廃棄物の撤去作業を急ぐ考えを示した。週末にかけて被災各地で大雨が予想されていることから、二次災害への警戒を

## 浸水の新幹線 使用困難

台風19号の記録的大雨によ  
る千曲川の堤防決壊で水に漬  
かつた北陸新幹線車両をJR  
東日本が調べた結果、床下  
にある電気系統の機器に重  
大な被害があつたことが17  
日、JR関係者への取材で  
分かつた。浸水車両をその  
まま運転に使うのは困難とい  
う。

同社は台車など一部の再利用が、新たに車両を製造することを含め検討する。上越新幹線に投入予定だった同じ7系車両を一部転用し、運行に必要な本数を確保することも調整している。

浸水した10編成120両の製造費は300億円超とされる。車両に掛けられている水

害に伴う保険の補償範囲はざくわざかで、適用できるかどうかも不透明。経営への打撃は不可避免となつた。

北陸新幹線の車両はJR東、西日本両社が共同開発。長野市の「長野新幹線車両センター」では、JR東の「W7系」8編成と西の「W7系」2編成が水に漬かつた。

倍音二首相は視察先の宮城県丸森町で記者団に「生活再建に向かって動きをしつかりと後押しする。国としてできる」とは全て行う方針の下、被災者が一日も早く安心して暮らせるよう全力を尽くす」と述べた。

 特定非常災害 阪神大震災を機に制定された特別措置法が定める「著しく異常かつ激甚な非常災害」。指定により、災害で必要な行政手続きができなくなった人の権利や利益の保全を図る。明確な指定基準はなく、死者・行方不明者や避難者数、インフラ被害の状況などから政府が総合的に判断する特例措置としては、災害により債務超過に陥った場合でも裁判所が一定期間、破産手続き開始を決定しない、法令上の届け出が期限内にできなくても行政や刑事責任を問われない――などが規定されている。

台風19号による県内の被害  
(17日午後3時時点、県災害対策本部まとめ)

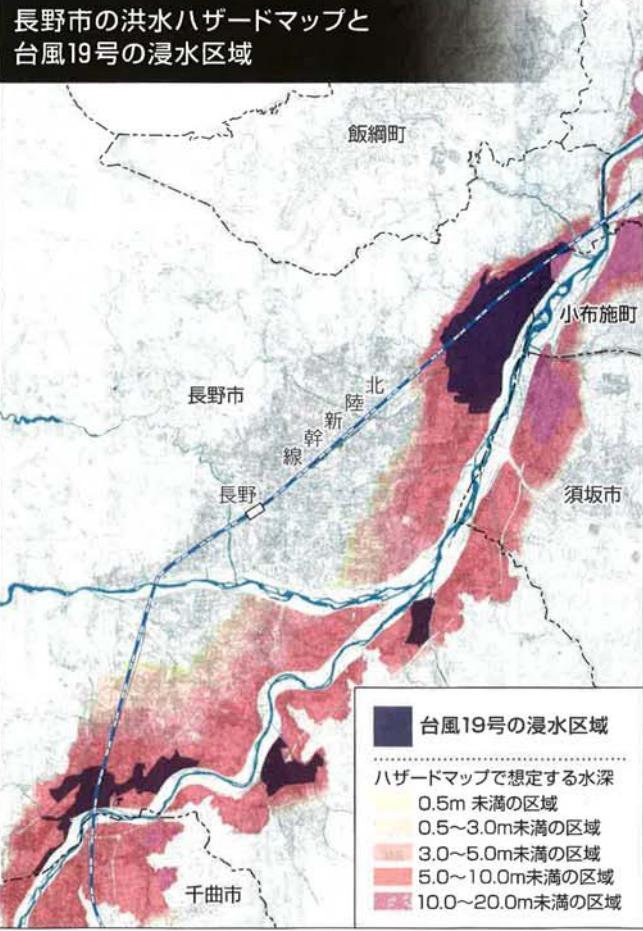
人的被害

市町村	死亡	重傷	軽傷	計
長野市	2	2	56	60
上田市	1	4	5	10
須坂市		2	2	4
小諸市		1	1	2
飯山市		7	7	14
佐久市	1	18	19	38
東御市		1	1	2
佐久穂町		2	2	4
軽井沢町		1	1	2
箕輪町		1	1	2
坂城町	1	1	1	3
合 計	3	4	93	100

住宅被害

市町村	床上浸水	床下浸水	計(世帯)
長野市	3305	1781	5086
松本市	1	1	2
上田市	22	60	82
須坂市	218	100	318
中野市	79	37	116
飯山市	407	206	613
佐久市	93	345	438
千曲市	1310	791	2101
東御市	3	3	6
小海町	4	5	9
南牧村	1	2	3
南相木村	2	6	8
北相木村	8	15	23
佐久穂町	40	42	82
御代田町	2	2	4
立科町	4	26	30
青木村	3	3	6
長和町	1	50	51
坂城町	10	1	11
小布施町	35	17	52
高山村		2	2
野沢温泉村	10	10	20
信濃町		5	5
栄村	2	2	4
合 計	5556	3510	9066

## 長野市の洪水ハザードマップと台風19号の浸水区域



千曲川の左岸堤防が削れ、上田電鉄所線の鉄橋が落とした上田市。市のマップは、堤防の南側の住宅地は千年に一度の降雨で左右前後の浸水が想定される」と示して、「ハザードマップには目を通しておらず、早めの避難のきっかけになつたと思う」。御所の主婦(45)も「台風が近づくと聞いて改めてマップを見ておいた」という。

長野市南部の松代地区では千曲川支流の蛭川と神田川がともにあふれ、松代城跡を含む市街地が広く浸水した。被害は、市が8月に全戸配布したマップが深刻な浸水被害を想定する範囲に重なっていた。

「マップが出た」とて、「私

今回の台風19号による大雨被害では、長野市の洪水ハザードマップが市の浸水区域とは一致したほか、上田、佐久市でも被災地域がマップとほぼ重なり、その有用性が示された。ただ、被災した住民には「見たことがない」とする人もいて、適切な行動を取るための手段として十分に活用されなかつた実態も浮かぶ。命を守る具体的な行動にどうつなげるのか、今回の教訓を生かすための検証作業が欠かせない。

【1面参照】

千曲川の左岸堤防が削れ、上田電鉄所線の鉄橋が落とした上田市。市のマップは、堤防の南側の住宅地は千年に一度の降雨で左右前後の浸水が想定される」と示して、「ハザードマップには目を通しておらず、早めの避難のきっかけになつたと思う」。御所の主婦(45)も「台風が近づくと聞いて改めてマップを見ておいた」という。

長野市南部の松代地区では千曲川支流の蛭川と神田川がともにあふれ、松代城跡を含む市街地が広く浸水した。被害は、市が8月に全戸配布したマップが深刻な浸水被害を想定する範囲に重なっていた。

「マップが出た」とて、「私

はハザードマップは、地域や地図ながら、浸水や土砂災害といった自然災害の危険性が高い地域を予測した地図。各自治体が避難ルートや警戒ラインなどを明示し、住民に配布したり、ホームページ上で公表したりして周知している。今回、マップを

市は防災マップや雨量など的情報を基に、12日午前に滑津川が流れれる内山地区に緊急準備情報発表を午後3時25分には滑津川付近に避難勧告を出した。午後3時半に気象庁が大雨特別警報を発表する前の対応で、市危機管理課の担当者は「マップなど

の情報に基づいて、志賀川は決壊した箇所を力所追加した。新たに判明したのは飯山市と佐久市との三ヶ所。16日には国土交通省が公表した東筑摩郡麻績村の麻績川と県佐久建設事務所が明らかにした佐久市の滑津川も、17日に発表した警報に加えた。県内の堤防決壊は、長野市と佐久市と合わせ計6河川になつた。

血川は、本流の千曲川に流れ込み、大きな氾濫が発生。県北信建設事務所によると、JR飯山線の線路近く

復旧は終わっている。志賀川は、決壊した滑津川の支流。県佐久建設事務所によると、決壊したのは川が右に曲がる地点で、水量が増えて激しくなった水流に耐えられなくなつたとみられる。近くの宅地や道路に水があつた。

三ヶ所は浅川の支流。近くの民家に浸水被害が出た。県浅川改良事務所は「決壊した理由は分からぬ」とする。志賀川、三ヶ所とも、現在応急復旧作業をしている。

台風19号による河川被害について、県河川課は「あと数日で全体の被害を把握できるようになる」とした。

士のうやコンクリートブロックが積まれた血川の決壊現場

14日前11時22分、飯山市

一方、カメラは午前2時15分に画像が途絶えた。支柱が倒れたらみられる。職員が同

じく今5時に現場で決壊を確認した。

同整備局の担当者は「正確な決壊の時間は分からず、午前3時から5時半の間だと考えている」とし、今

のところ詳細な決壊時間まで調べる予定はないとしている。

■ ■ ■

## 住民受け止めに温度差

避難生をかしきれない実態も

# 県内ハザードマップほぼ一致

たちは逃げられる所がほとんどない」と分かった。松代小学校の校舎や松代小学校は浸水。マップ通り近所の指定避難所の松代中学を基に、より高い所にある指定避難所の青垣公園を自ら運営網で避難を呼び掛けた。12日夜に住民に連絡網で避難を呼び掛けた。

市は「滑津川が危ない」と訴えたが、うまく伝わらなかつた可能性がある。

長野市穂保の千曲川堤防決壊した可能性

13日前4時前

午前4時前に決壊した可能性もある。

同整備局によると、13日前4時5分に越水が始まつた。

前の災害対策用の堤防に設置されていたカメラの画像で確認している。

流された水位計は、洪水計測データを更新する。水位計は午前3時50分まで計測できなくなつた。

長野市穂保で千曲川が決壊したことから、計測できなくなつた。

交通省北陸地方整備局(新潟)によると、JR飯山線の線路近く

は決壊で水位計が流れ出た。

これまで考慮されてきたことから、計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

長野市穂保の千曲川堤防決壊した可能性

13日前4時前

午前4時前に決壊した可能性もある。

同整備局によると、13日前4時5分に越水が始まつた。

前の災害対策用の堤防に設置されていたカメラの画像で確認している。

流された水位計は、洪水計測データを更新する。水位計は午前3時50分まで計測できなくなつた。

長野市穂保で千曲川が決壊したことから、計測できなくなつた。

交通省北陸地方整備局(新潟)によると、JR飯山線の線路近く

は決壊で水位計が流れ出た。

これまで考慮されてきたことから、計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

長野市穂保の千曲川堤防決壊した可能性

13日前4時前

午前4時前に決壊した可能性もある。

同整備局によると、13日前4時5分に越水が始まつた。

前の災害対策用の堤防に設置されていたカメラの画像で確認している。

流された水位計は、洪水計測データを更新する。水位計は午前3時50分まで計測できなくなつた。

長野市穂保で千曲川が決壊したことから、計測できなくなつた。

交通省北陸地方整備局(新潟)によると、JR飯山線の線路近く

は決壊で水位計が流れ出た。

これまで考慮されてきたことから、計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

長野市穂保の千曲川堤防決壊した可能性

13日前4時前

午前4時前に決壊した可能性もある。

同整備局によると、13日前4時5分に越水が始まつた。

前の災害対策用の堤防に設置されていたカメラの画像で確認している。

流された水位計は、洪水計測データを更新する。水位計は午前3時50分まで計測できなくなつた。

長野市穂保で千曲川が決壊したことから、計測できなくなつた。

交通省北陸地方整備局(新潟)によると、JR飯山線の線路近く

は決壊で水位計が流れ出た。

これまで考慮されてきたことから、計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

計測できなくなつた。

## 東信

## 東信 復旧へ一歩一歩



住宅、河川、水田…。台風19号による東信地方の被害は、いまだ全容が見えない。だが、住民たちは一歩一歩、復旧へと歩みを進める。行方不明者の捜索も続く。



千曲川の増水で土砂が流入した水田  
=16日午後2時55分、東御市大日向



余地川沿いで寸断された県道16  
日午後3時54分、佐久穂町余地



佐久市入沢  
住民らの手によって集められた災害ごみ  
=16日前10時43分、佐久市入沢



自家周辺の土砂を取り除く住民道路に土石流  
が流れ込んだ=16日午後3時半、上田市平井



停電した人向けに充電や  
テレビの視聴などを勧める店舗  
=16日午前11時51分、佐久穂町高野町

# 地域の復旧へ住民自ら動く



住民らが運び込んだ浸水した家財道具などが山積みになった北赤沼公園=17日午前11時50分、長野市赤沼

## 長野市長沼地区

**往来不自由 市の設置場所は遠く  
片付け 効率上げ負担軽減**

台風19号による千曲川の堤防決壊で冠水した長野市長沼地区では17日、住民らが浸水した自家財を「被災ごみ」として運び出す作業に追われていた。洪水発生から4日たつても一帯の生活道路は倒れた電柱があつたり、泥が堆積していたりして往来は不自由な状況が続いた。地元の長沼地区住民自治協議会は、「ごみを一時的に集める仮置き場を地域内に設置。片付けの効率を上げ、住民の負担を和らげよう」と対応している。

布団、たんす、ふすま…。決壊した堤防に近い同市穂保では、被災ごみを軽トラックで自宅から運び出す人たちが目立つ。仮置き場は地区内の数 dozen に設置。17日の日

## 台風19号 災害廃棄物

### 西日本豪雨上回る可能性

昨年7月の西日本豪雨では愛媛、岡山、広島で計約200万tの災害廃棄物が出た。環境省は台風19号の被害について「西日本豪雨の時よりも浸水エリアが広く、災害廃棄物も多くの可能性がある」と指摘。被害状況の全容がつかめていないことから「総量の推計には1、2ヶ月かかるのではないか」とした。

同省は過去の災害を踏まえた自安として、「仮置き場の開設、収集態勢の確保」に発生から1週間、生活圈からの速やかな撤去、仮置き場への搬入に同3~4週間、「仮

## ごみの仮置き場 地域内に自主設置



佐久市入沢区

三石剛さん(17日前11時27分、佐久市)

災害対策本部は12日朝に発足。中心となった区長の渡辺一

台風19号の影響で千曲川支流の谷川が氾濫し、民家に土砂が流入、橋が崩落するなど大きな被害が出た佐久市入沢では、地元役員らが青沼小学校の図工室に「災害対策本部」を設け、住民の生活状況を聞き取ったり、必要なライフライン情報を記した地図を作ったりしている。

被災地では17日、急激に冷え込み、最低気温は長野県飯山市が4・6度、福島県郡山市が5・0度で、いずれもこの秋最低を記録。寒さ対策も

## 地元区が「災害対策本部」

### 生活状況聞き取りや情報提供 「やれることはやる」

夫さん(67)は30年以上、消防団員を務めていた。「やらないやいけない、守るなどの思いがない。守るなどとの思いがない。谷川が氾濫する前に、1人暮らしの高齢者を同校体育館の避難所に誘導し、他の住民らにも自主避難を促した。台風が去った後は被災した谷川沿いを歩き、通行可能な道路や橋、ごみステーションの場所などを記した地図を住民らと作成。公館館でコピーリー、各家庭に配った。75歳以上の高齢者が住む家約150軒をリストアップし、家の状況や困っているこ

との聞き取りも始めている。

17日は消防団OBの三石剛さん(66)が地元住民から聞き取った。「炊き出しのボランティアをしたい」と申し出るお年寄りもいたといつ。他地区から受け入れたボランティア約30人が共に、泥の付いた家具を片付けて浸水した範囲は少なくとも約2万5千軒に上り、昨

台風19号の被災地では、17日も捜索が続いた。共同通信の集計では、死者は12都県の77人で、行方不明者は11人となりました。低気圧や前線の影響で、警戒を呼び掛けた。

被災地では17日、急激に冷え込み、最低気温は長野県飯山市が4・6度、福島県郡山市が5・0度で、いずれもこの秋最低を記録。寒さ対策も

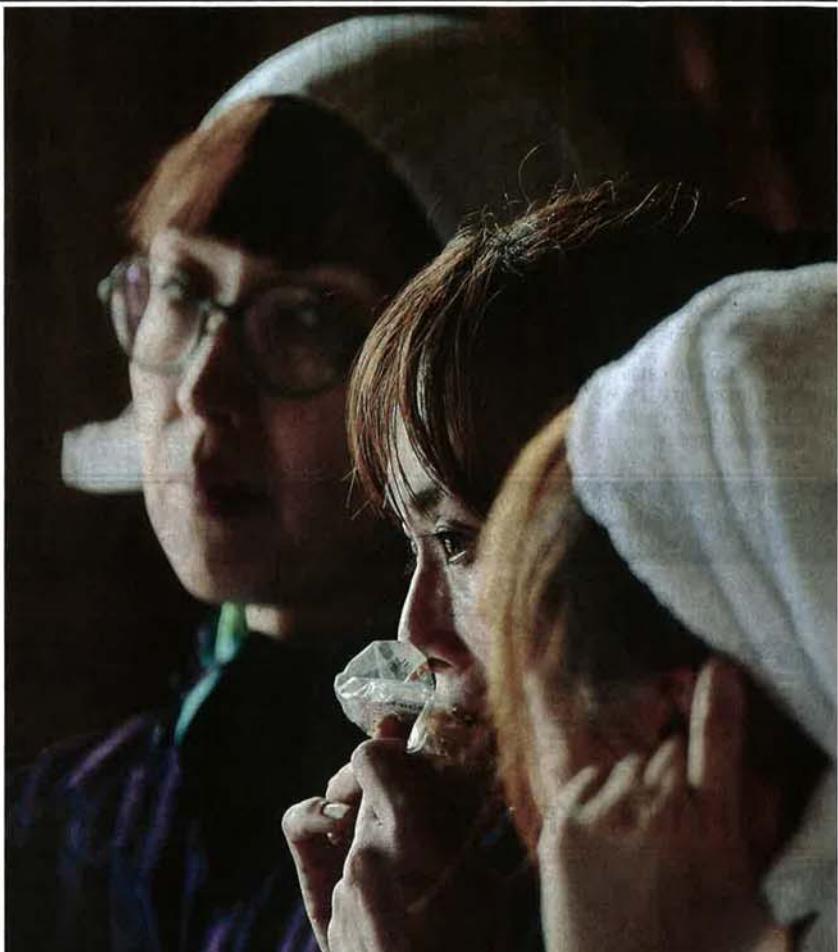
課題となっていました。

総務省消防庁や国土交通省などによると、17日午後2時現在、床上浸水は16都県の約10万台超で、続いている。避2万3411棟、床下浸水は21都県の1万台5975棟で、前日の集計より「床下」が約3倍。「床下」は約2倍に増えた。被災地では17日、急激に冷え込み、最低気温は長野県飯山市が4・6度、福島県郡山市が5・0度で、いずれもこの秋最低を記録。寒さ対策も



千曲川の増水で崩落した東御市本海野の海野宿橋=17日午後0時17分(河川管理者らの承諾を得て小型無人機で撮影)

## 陥しい道 負けないで



片付けの手を止め、昼食を取る女性たち=17日午後1時9分、長野市津野



抜井川が氾濫し、がれきが流れ込んだ方へネーションハウスが赤い花が咲いています。泥が付いて出荷できない状態になってしまった17日午後4時1分、佐久穂町海瀬



千曲川沿いで行方不明者を捜索する上田署と香川県警の警察官たち=17日午後1時52分、上田市



復旧作業が続くクリーンピア千曲=17日午後6時19分、長野市赤沼



「クリーンピア千曲が汚水を処理する地域」  
長野市の古里、柳原、長沼、若槻、浅川、朝陽、若穂、古牧、吉田、大豆島、豊野、松代、(浅川に関しては被災後、市が東部浄化センターへのバイパス工事を行った)  
須坂市と上高井郡小布施町、高山村の高井

「クリーンピア千曲」(長野市赤沼)について、完全な復旧まで1~2年かかることが17日、県環境部への取材で分かった。復旧費用は500億円近くかかる見通しどう大规模な被害の実態が浮かんだ。県は18日にも、汚水を塩素消毒だけで川に放流する「簡易処理」での処理量を増やすことを目指し、復旧を急ぐ。ただ、処理能力は当面元に戻らず、同施設に下水を流している処理区域内の住民は、

「クリーンピア千曲が汚水を処理する地域」  
長野市の古里、柳原、長沼、若槻、浅川、朝陽、若穂、古牧、吉田、大豆島、豊野、松代、(浅川に関しては被災後、市が東部浄化センターへのバイパス工事を行った)  
須坂市と上高井郡小布施町、高山村の高井

「クリーンピア千曲」(長野市赤沼)について、完全な復旧まで1~2年かかることが17日、県環境部への取材で分かった。復旧費用は500億円近くかかる見通しどう大规模な被害の実態が浮かんだ。県は18日にも、汚水を塩素消毒だけで川に放流する「簡易処理」での処理量を増やすことを目指し、復旧を急ぐ。ただ、処理能力は当面元に戻らず、同施設に下水を流している処理区域内の住民は、

「クリーンピア千曲が汚水を処理する地域」  
長野市の古里、柳原、長沼、若槻、浅川、朝陽、若穂、古牧、吉田、大豆島、豊野、松代、(浅川に関しては被災後、市が東部浄化センターへのバイパス工事を行った)  
須坂市と上高井郡小布施町、高山村の高井

「クリーンピア千曲」(長野市赤沼)について、完全な復旧まで1~2年かかることが17日、県環境部への取材で分かった。復旧費用は500億円近くかかる見通しどう大规模な被害の実態が浮かんだ。県は18日にも、汚水を塩素消毒だけで川に放流する「簡易処理」での処理量を増やすことを目指し、復旧を急ぐ。ただ、処理能力は当面元に戻らず、同施設に下水を流している処理区域内の住民は、

「クリーンピア千曲が汚水を処理する地域」  
長野市の古里、柳原、長沼、若槻、浅川、朝陽、若穂、古牧、吉田、大豆島、豊野、松代、(浅川に関しては被災後、市が東部浄化センターへのバイパス工事を行った)  
須坂市と上高井郡小布施町、高山村の高井

「クリーンピア千曲」(長野市赤沼)について、完全な復旧まで1~2年かかることが17日、県環境部への取材で分かった。復旧費用は500億円近くかかる見通しどう大规模な被害の実態が浮かんだ。県は18日にも、汚水を塩素消毒だけで川に放流する「簡易処理」での処理量を増やすことを目指し、復旧を急ぐ。ただ、処理能力は当面元に戻らず、同施設に下水を流している処理区域内の住民は、

## 完全復旧まで1~2年

### 県、汚水を簡易処理し放流

#### 浸水被害のクリーンピア千曲

民にはその後も「風呂の残り湯の活用」など日常的な節水に協力を呼び掛ける。最大で約2箇所浸水した同施設では、下水の汚れを分解する微生物に空気を送る送風機や、モーターなど電気系統の機械が水没した。県は、設備の点検や補修、交換により被災前の処理能力を回復するには1~2年かかると推定。機械が修理できるかどうかは見通せず、仮に全設備を取り換えることになれば、500億円近くかかるとい

う。地下約20㍍前後にあり、流れてきた下水をくみ上げるポンプ2台も浸水で水没。浄化処理ができず、処理区内に当たる長野市の一部、須坂市、上高井郡小布施町、高山村の一部に節水を呼び掛けて

いる。高山村は、役場や小学校などに簡易トイレ計76台を設置し、負担軽減を図る。県は周囲にたまつた水を取り除いている。この他、国土交通省のポンプ車6台が汚水を直接、塩素消毒工程に送り、非常時に国が認める塩素消毒